

# いいたて希望の里学園から ラオス選手団にエールを送ります

ホストタウンプロジェクトを通してラオスについて学び交流も行ってきた『いいたて希望の里学園』の児童生徒がラオス選手団を応援する「希望の火」を制作しました。



思いを一つに「希望の火」が完成

7月19日、『いいたて希望の里学園』の全校生がラオス選手団にエールを送る「希望の火」のパネルを共同で制作しました。描かれたのは、思いをつなぐ2つのトーチ。炎のピースに、児童生徒が思いを込めてメッセージやイラストを描きました。

下絵の制作から力を発揮した9年生は美しい「希望の火」を前に「思いが一つに重なり一体感のある作品になりました」と達成感をにじませました。村ではこの他に「復興の火」「再生の火」の採火を行い、3つを合わせた「飯館村の種火」をパラリンピック聖火フェスティバルに提出します。

トーチがつなぐ炎の一つひとつに、全校生と教職員が応援メッセージを書き込みました。



下絵や文字は、活動に協力するアーティストらとアイデアを出し合い、9年生が描きました。



＜編集後記＞  
●ドッグランがオープンし、愛犬を連れて家族で遊びに行きました。走り回るわんこもいれば、伏せて休憩するわんこも。いろいろな種類の可愛いわんこ達にふれあい、本当に幸せな穏やかな気持ちになりました。「わんこの庭のびのび」で多くのわんこ達に会える

●令和元年6月号から連載していた「ラオス通信」が最終回を迎えました。実際に現地で暮らした方から聞くエピソードは新鮮で、ラオスの魅力をたくさん知ることができました。佐野志帆さん、前任の上田和昌さん、お力添えに感謝します。本当にありがとうございます。(星)

ことを、楽しみにしています。(菅野)

## Native Speakers 第4回

ネイティブ・スピーカーズ 飯館言葉の達人たち

あんもでっから くさぶくいなよ

その意味は…



スマホのカメラをかざしてYouTubeで見てね

または検索で！

飯館村 YouTube

